

掲載専攻

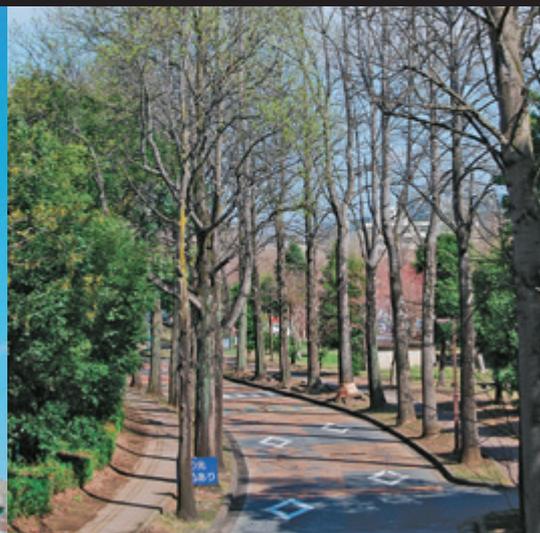
- フロンティア医科学専攻（修士課程）
- 国際連携食料健康科学専攻（修士課程）
- 看護科学専攻（博士前期・後期課程）
- 生命システム医学専攻（一貫制博士課程）
- 疾患制御医学専攻（一貫制博士課程）



筑波大学  
*University of Tsukuba*

# 人間総合科学研究科（医学系）

修士課程・博士前期課程・博士後期課程・一貫制博士課程



UNIVERSITY OF TSUKUBA  
GRADUATE SCHOOL GUIDE

# 人間総合科学研究科 (医学系)

修士課程・博士前期課程・博士後期課程・一貫制博士課程

## 研究科の教育目標

医学の課程、博士後期課程及び3年制博士課程においては、幅広い国際的な視野と総合的な知識・技能を養うとともに、自立的・創造的にかつ学際的な高度の研究教育能力及び社会を牽引できる専門実務能力を養うことを目標とする。

修士課程及び博士前期課程においては、幅広い国際的な視野と総合的な知識・技能を培うとともに、専攻分野における研究の実施及び社会的ニーズに対応できる専門実務能力を培うことを目標とする。

## 研究科の求める人材

研究科では、「人間」あるいは「人間社会」について高い関心を持ち、さまざまな角度からそれを考え、人間自身について解決しようとする意欲がある学生を求める。

## 研究科の入学選抜方針

研究科は、人間系、体育・芸術系、医学系及び学際系の諸学問領域が連携し、共通の研究対象である「人間」をキーワードとして、幅広く「人間」を研究する研究科である。

入学選抜においては、こうした研究科の組織特性を生かし、多様性・総合性・国際性を基調とした柔軟かつ弾力的な入学要件、選抜方式あるいは選抜基準を設定する。

具体的には、幅広い地域から多様な留学生や社会人を積極的に受入れ、国費・私費留学生への特別の配慮をはじめ、8月期、10月期、2月期の入試を実施するとともに、推薦入学試験や一般入学試験をはじめ、社会人(特別)選抜入試といった多様な選抜方式、小論文や面接、実技等を取り入れた多面的な選抜基準を特色としている。このほか、特別な選抜試験として、ダブルメジャープログラムに係る入学試験、医学系及び学際系における連携大学院入学試験を実施している。

なお、各専攻の募集人員は、入学定員の範囲で、入学試験ごとに各専攻が定め、出願することができる者は大学院学則第12条から第14条に規定する入学資格を入学の時期に満たすことができる者とする。

また、合格候補者の決定にあたっては、提出書類及び学力検査の結果を専攻教育会議において総合的に判定し、研究科運営委員会において決定する。

## 1 フロンティア医科学専攻 (修士課程)

### ■教育目標

臨床医学、基礎医学、社会医学ならびに関連各分野から200名以上の授業担当教員が参加して包括的な医科学基盤教育を行い、幅広い医科学の基礎知識と自ら学ぶ力を養成するとともに90名以上の研究指導教員のもとでの修士論文研究と医科学特別演習により個々の学生の多様な専門性を醸成することを目標とする。

### ■求める人材

入学前の専門にこだわらず学習意欲が高く、誠実で、公共心に富む学生を求める。

### ■入学選抜方針

筆記試験と口述試験によって学力考査と人物評価を行っている。

る。社会人特別選抜入試と英語による入試を実施しており、留学生や社会人を積極的に受け入れている。

## 2 国際連携食料健康科学専攻 (修士課程)

### ■教育目標

本学、ボルドー大学及び国立台湾大学の3大学が連携し、人類が地球規模で直面する健康の維持・増進や食料の安全供給等の課題に対して、「医食同源」の理念に基づき、食料が健康に及ぼす影響を科学的に理解し、グローバル社会のニーズと研究開発を橋渡しすることのできる専門力と実践力を備えた国際的な高度専門職業人を養成することを目標とする。

### ■求める人材

医科学又は生物資源科学の素養と協働の精神を持ち、健康と食料に関する地球規模の課題に対して国境も学問領域も超えて積極的に取り組み、人類・社会の未来構想に貢献するためのイノベーションを生み出そうとする強い意志を持つ学生を求める。

### ■入学選抜方針

人類・社会の未来構想に貢献するためのイノベーションを生み出そうとする強い意志について評価するため、3大学による書類審査と口述試験(グループディスカッション及びプレゼンテーション・質疑応答)を行う。

## 3 看護科学専攻 (博士前期課程)

### ■教育目標

学際的及び国際的な視点に基づき、看護を科学的に探求する人材を育成することを目的とする。また、この目的を達成するために、修了後の進路に対応した以下のプログラムを設定する：①博士後期課程への進学に向けて研究基礎力を育成する看護科学プログラム、②専門看護師としての臨床実践能力を育成する高度実践看護プログラム、③高度な教育・実践能力を持つ助産師を育成する助産学プログラム。

### ■求める人材

科学的な根拠に基づいて看護の指導的な役割を担う教育者・研究者と目指す学生および看護の実践能力および高度な専門性を有する看護の高度専門職業人を目指す学生を求める。

### ■入学選抜方針

看護の専門科目と英語の筆記試験及び口述試験により学力考査と人物評価を行う。

社会人に対しては特別選抜を設ける。

## 4 看護科学専攻 (博士後期課程)

### ■教育目標

看護学の高度専門職者・管理者、教育者・研究者、政策・行政分野の看護・医療の専門家として専門的知識、技術を有することに留まらず、常に研究マインドを持って看護実践を検証していくことのできる能力を育成する。さらに、看護の専門領域だけではなく、「学際性」と「科学性」に基づく新しい看護の技術や教育・研究方法を開発できる能力を育成する。

## ■求める人材

博士前期課程で養った看護実践能力や研究能力を活かし、さらに次代に向けて必要となる新たな知識の創造と、技術開発の基礎となる教育・研究方法などについて体系化できる力を備えようとする教育者・研究者、あるいは、看護科学の基礎的な能力を修めた者で、実践と理論の架け橋となるための高度臨床看護師・管理者、行政官を目指そうとする者を求める。

## ■入学者選抜方針

入学希望者に対して、提出書類による書類審査、英語と看護学に関する知識を問う筆記試験及び口述試験を実施し、看護科学専攻博士後期課程で学ぶ資質と能力を判定する。

## 5 生命システム医学専攻（一貫制博士課程）

### —医学の4年課程—

#### ■教育目標

自立して生命医科学研究を推進できる専門知識と技能を育成するとともに、国際化した日常の学修環境の中で、世界で活躍できるコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、ディベート力を養成する。また、組織的な教育プログラムにより、生命医科学研究に必要な法知識、倫理について教育するとともに、学術論文作成技術、大学教員に必要な基礎的知識と教育技能を学ぶ。さらに、武者修行型学修の実践により、自立して課題を発見し、チームを率いてリーダーシップを発揮し、問題の解決に向けて最善を尽くし続ける強い意志と技能を涵養する。

#### ■求める人材

ヒトの生命科学の理解を基盤として、生命医科学研究を推進することで人類の未来に貢献する強い意志をもち、自立性、独創性、国際性を重視する専攻の基本理念を理解し、自ら積極的に学修し続けることができる学生を全世界から受け入れる。

## ■入学者選抜方針

英語能力を評価するための筆記試験と口述試験による専門分野についての能力検定を行う。学生自身が作成する研究計画書を提出させ、その内容に沿った口述試験を行うことで、バックグラウンドの異なる受験生に対応する。渡日前試験と可否判定を実施して優れた留学生を確保する。

## 6 疾患制御医学専攻（一貫制博士課程）

### —医学の4年課程—

#### ■教育目標

疾患に関する未解明の問題解決に向けた研究を行うことを通じ、医学の発展に寄与できる研究能力を身につけられるよう教育する。このために、共通科目で研究の基礎を習熟させ、専門科目で研究を実践させながら教育する。こうしたプログラムを通じ、正しい研究の実践力、論理的思考能力と研究展開能力、発表能力の他、国際性を涵養する。

#### ■求める人材

疾患の病因解明や新規治療法の開発研究に参画し、医学・医療の進歩や人類の幸福に貢献することに強い意欲を持つ人材を求める。医学、歯学、薬学、獣医学などの卒業生や、修士号取得者の中から有資格者を選抜する。

#### ■入学者選抜方針

英語能力を評価するための筆記試験と口述試験による専門分野についての能力検定を行なう。学生自身に研究計画書を作成させ、その内容に沿った口述試験を行うことで、バックグラウンドの異なる受験生にも対応する。試験は日本語または英語で行い留学生にも対応する。

〈入試主要日程〉 下記以外の入試日程については、詳細が決まり次第本学ホームページ等に掲載します。

専攻	実施時期	募集要項	入学願書受付	学力検査	合格発表
(修士課程) フロンティア医科学	2018年8月	4月下旬	2018/7/18(水) ∩ 2018/7/20(金)	2018/8/22(水)	2018/9/11(火)
(修士課程) 国際連携食料健康科学専攻	2018年8月	6月下旬 (予定)	2018/7月上旬 ∩ 2018/7月下旬(予定)	2018/8/20(月) 2018/8/21(火) (予定)	2018/9/11(火)
(博士前期課程) 看護科学	2018年8月	4月下旬	2018/7/18(水) ∩ 2018/7/20(金)	2018/8/21(火) 2018/8/22(水)	2018/9/11(火)
(医学を履修する課程) 生命システム医学、疾患制御医学 (昼夜開講制の募集含む)	2018年8月	4月下旬	2018/7/18(水) ∩ 2018/7/20(金)	2018/8/21(火)	2018/9/11(火)
(博士後期課程) 看護科学	2018年8月	4月下旬	2018/7/18(水) ∩ 2018/7/20(金)	2018/8/21(火)	2018/9/11(火)

注) 1. 秋学期入学者に対する入学試験を実施する場合は、上記日程で行うものとする。

〈募集要項〉 <http://www.ap-graduate.tsukuba.ac.jp/index.html>

〈募集要項・国際連携食料健康科学専攻のみ〉 <http://www.gip.tsukuba.ac.jp/admissions/index.html>

# 人間総合科学研究科 (医学系)

修士課程・博士前期課程・博士後期課程・一貫制博士課程

## 〈過去問〉

専攻	閲覧	コピー	郵送	電話番号	URL
フロンティア医科学専攻	○	○	○	029-853-3118	<a href="http://www.md.tsukuba.ac.jp/FrontierSite/">http://www.md.tsukuba.ac.jp/FrontierSite/</a>
看護科学専攻 (博士前期・後期課程)	○	○	×	029-853-3403 (事務室は、9:15~17:00)	<a href="http://www.md.tsukuba.ac.jp/kango-kagaku/">http://www.md.tsukuba.ac.jp/kango-kagaku/</a>
生命システム医学専攻・疾患制御医学専攻	○	○	○	029-853-3008	<a href="http://www.md.tsukuba.ac.jp/gradmed/exam/">http://www.md.tsukuba.ac.jp/gradmed/exam/</a>

## 〈教員一覧〉

- フロンティア医科学専攻 <http://www.md.tsukuba.ac.jp/FrontierSite/>
- 看護科学専攻 <http://www.md.tsukuba.ac.jp/kango-kagaku/>
- 生命システム医学専攻 ■ 疾患制御医学専攻 <http://www.md.tsukuba.ac.jp/gradmed/profile/>
- 国際連携食料健康科学専攻 <http://www.gip.tsukuba.ac.jp/education-research/index.html>

〈シラバス〉 [http://www.tsukuba.ac.jp/education/g-courses/g-tsukuba\\_tokyo.html#ningen](http://www.tsukuba.ac.jp/education/g-courses/g-tsukuba_tokyo.html#ningen)

## 問い合わせ先

### 医学医療エリア支援室 大学院教務

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

TEL 029-853-3013

- フロンティア医科学専攻 事務室 医科学棟 307  
TEL 029-853-3118 Mail [i-kagaku@md.tsukuba.ac.jp](mailto:i-kagaku@md.tsukuba.ac.jp)
- 看護科学専攻 (博士前期・後期課程) 事務室 共同利用棟 B113  
TEL 029-853-3403
- 生命システム医学専攻・疾患制御医学専攻 事務室 医学学系棟 481  
TEL 029-853-3008
- 国際連携食料健康科学専攻 事務室 医学エリア4E棟 610  
TEL 029-853-3228

## インターネット ホームページ

- 人間総合科学研究科 <http://www.chs.tsukuba.ac.jp/>
- フロンティア医科学専攻 <http://www.md.tsukuba.ac.jp/FrontierSite/>
- 看護科学専攻 (博士前期・後期課程) <http://www.md.tsukuba.ac.jp/kango-kagaku/>
- 生命システム医学専攻・疾患制御医学専攻 <http://www.md.tsukuba.ac.jp/gradmed/>
- 国際連携食料健康科学専攻 <http://www.gip.tsukuba.ac.jp/>